

当院における新型コロナウイルス感染について

武蔵野徳洲会病院に勤務する職員2名が、新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

なお、これらの職員における感染の関連性はありません。その後の経過をご報告いたします。

1. 職員の基本情報と経過

職員① ⇒ 病棟①に勤務

職種：看護師

経過：1/4 【発症日】

職員② ⇒ 病棟②に勤務

職種：看護師

経過：1/5 【発症日】

2. 病院の対応等

(1) 職員①と接触の可能性がある入院患者さん（退院した患者さん含む）と病院職員にPCR検査を実施しました。その際、12/24から新型コロナウイルス感染疑似症で入院中の患者さん1名より、新型コロナウイルスが検出されました。

その後、追跡調査のためのPCR検査において、対象期間中に退院（転院）した患者さん1名より、新型コロナウイルスが検出されました。

(2) 職員②と接触の可能性がある入院患者さんと病院職員にPCR検査を実施しました。新型コロナウイルスは検出されませんでした。

その後、発熱が出現した入院患者さん（病棟②）1名より、新型コロナウイルスが検出されました。これを受け、緊急的追跡調査のPCR検査を実施し、無症状の入院患者さん（病棟②）1名より、新型コロナウイルスが検出されました。

(3) 病棟①と病棟②の感染経路に関連性はありません。（感染対策は第1報と同様）

(4) 病棟①と病棟②に関わる患者さん、病院職員の定期的なPCR検査を継続します。

(5) 当院では昨年12月より入院患者さんに対して全員入院前PCR検査を施行しており上記患者さんに関しても入院時は陰性であるため、ウイルスの侵入経路は不明です。

(5) 当院感染症専門医や保健所の意見を踏まえ、外来は当面の間、予約診療のみ継続いたします。当該入院病棟においては、引き続き新規入院を見送ることといたします。

この度は、当院をご利用くださる患者さん・ご家族、地域の方々、関連企業の方々、関係各所に多大なご心配とご迷惑をおかけしております。

現在、行政等の指導の下、病院職員全員で一刻も早く通常診療が提供できるよう、全力を挙げて取り組んでおります。また、皆さまの安心・安全な受診に向けて、更なる対策と努力をしてまいりますので、何卒ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

2021年1月11日

医療法人沖縄徳洲会 武蔵野徳洲会病院
院長 阪本敏久

《お問い合わせ先》

武蔵野徳洲会病院

電話：042-465-0700（代）

窓口：医療安全管理室